

# 「東京都パート・アルバイト募集時給調査」結果からみえること

中澤秀一（静岡県立大学短期大学部 准教授）

はじめに

本報告書は、東京春闘共闘会議（以下、東京春闘）が2004年より実施している最賃改定後のパート・アルバイト募集賃金調査の結果をもとに、パート・アルバイトなどの非正規労働者の実態を賃金の側面から考察するものである。

執筆者は、2015年より文部科学省の科学研究費助成事業の採択を受けて、全国24都道府県で最低生計費試算調査を行っており、健康で文化的な生活、いわゆる普通の生活をするために必要な費用についての研究を行っている。東京都調査は、2019年に実施されており、25歳の若者が普通に生活するためには、月額約24～26万円が必要であるという結果が得られた。この金額を時給換算すると、少なくとも1400～1500円であり、つまり、最低賃金額はこの金額が必要ということであった。現在の東京都の最低賃金は1041円であり、普通に生活するためには低すぎるのである。また、一連の最低生計費試算調査から得られた知見として、A～Dランクごとに定められた地域別最低賃金には根拠がなく、最低生計費は全国どこでもあまり変わらないという事実もある。

本報告書では、東京ではたらく労働者、とくにパートやアルバイトとして働く労働者の賃金が最低賃金とどのような関係にあるのかを明らかにし、今後の最低賃金制度のあり方についての提言につなげることを目的としている。

## 1 調査の概要

本調査は、東京春闘が2004年より連続して実施しているもので、**2021年度調査は18回目**となる。

調査方法は、主に最低賃金が改定された直後の10月に新聞折り込み求人誌（「アイデム」「ユメックス」「クリエイト」「タウンワーク」等）を都内各地域から回収して、パート・アルバイトの募集時の時給や労働条件をチェックしたものである。なお、勤務時間帯は、居酒屋などの飲食店については、17:00から24:00前後の、それ以外の職種については9:00～17:00を対象としている。21年は**3487件**のデータを集めており、これまでの累積データ数は35000件を超えている。

ちなみに、総務省の賃金構造基本統計調査では、短時間労働者の時給500円～1500円における賃金分布が確認できる（図1は2020年のデータ）。同年のパート・アルバイト募集時給調査の度数分布（図2）と比較してみると、賃金構造基本統計調査では最低賃金額1013円付近にピークがあるのに対して、本調査では1100円付近にピークがある。

## 2 2021年10月の調査結果

東京都内のパート・アルバイトの募集時給の平均額は**1,161円**で、**前年比10円アップ**している。最低賃金が10月に改訂され28円アップしているため、最賃増加額ほどは都内のパート・アルバイトの募集時給はアップしていないことが確認できる（表1）。この傾向は募集時給の最頻額や中央額が前年比で変化していないことから確認できる。

地域的にみると、23区内も平均額が前年比9円アップで最頻額や中央値に変化はないのに対して、三多摩地区では、平均額は前年比で5円アップに止まっていて23区内より変化が小さいものの、最頻額は37円アップしており、最賃の改定幅を上回っている（表2および表3）。時給の水準自体は、23区内のほうが平均額1,161円を上回っている自治体が多く高めである（図3）

表1 東京都内パート・アルバイト募集時給および労働条件の変化（2021年←2020年）

	今年度	前年度	前年度比	
全都平均時給額	1,161	1,151	10	円
全都最低時給額	1,013	930	83	円
全都最高時給額	2,400	2,800	-400	円
全都時給最頻額	1,100	1,100	0	円
全都時給中央値	1,100	1,100	0	円
交通費あり	89.6%	89.6%	0.0	p
昇給あり	33.4%	36.2%	-2.8	p
別途手当あり	10.1%	16.3%	-6.2	p
有休あり	27.6%	25.1%	2.5	p
退職金あり	2.4%	3.4%	-1.0	p
社会保険あり	40.4%	42.2%	-1.8	p
雇用保険あり	3.0%	3.5%	-0.5	p
労災保険あり	4.0%	4.1%	-0.1	p

表2 23区内パート・アルバイト募集時給および労働条件の変化（2021年←2020年）

	今年度	前年度	前年度比	
23区平均時給額	1,177	1,168	9	円
23区最低時給額	1,041	930	111	円
23区最高時給額	2,400	2,800	-400	円
23区時給最頻額	1,100	1,100	0	円
23区時給中央値	1,100	1,100	0	円
交通費あり	91.0%	92.0%	-1.0	p
昇給あり	31.4%	36.4%	-5.0	p
別途手当あり	10.8%	15.7%	-4.9	p
有休あり	31.4%	24.8%	6.6	p
退職金あり	2.4%	2.5%	-0.1	p
社会保険あり	43.1%	42.7%	0.4	p
雇用保険あり	2.8%	3.2%	-0.4	p
労災保険あり	3.7%	4.6%	-0.9	p

表3 三多摩地域パート・アルバイト募集時給および労働条件の変化（2021年←2020年）

	今年度	前年度	前年度比	
三多摩平均時給額	1,126	1,121	5	円
三多摩最低時給額	1,013	1,013	0	円
三多摩最高時給額	2,100	2,500	-400	円
三多摩時給最頻額	1,050	1,013	37	円
三多摩時給中央値	1,050	1,050	0	円
交通費あり	86.5%	85.2%	1.3	p
昇給あり	38.0%	35.9%	2.1	p
別途手当あり	8.6%	17.4%	-8.8	p
有休あり	19.2%	25.6%	-6.4	p
退職金あり	2.4%	5.1%	-2.7	p
社会保険あり	34.5%	41.4%	-6.9	p
雇用保険あり	3.4%	4.0%	-0.6	p
労災保険あり	4.7%	4.0%	0.7	p

職種別にみると、保健師、看護師、歯科衛生士などの国家資格が必要な職種や、コールセンターなどの感情労働の職種は比較的高い募集時給である一方、ほとんどの職種では最賃2割増以下であり、介護や保育の現場で働くケア労働者の募集時給は全職種の平均水準であり、その専門性に見合った賃金であるとは言い難い（表4および表5）。

表4 職種別パート・アルバイト募集平均時給の推移（2021年←2020年）

	職種	平均時給(円)			
		今年度	前年度	金額差	引上(下)率
1	薬剤師	1,900	2,067	-167	-8.1%
2	看護師、歯科衛生士など	1,701	1,617	83	5.1%
3	コールセンター	1,386	1,454	-68	-4.7%
4	業務請負業における製造作業	1,264	1,173	91	7.7%
5	物品配送ドライバー	1,170	1,170	-1	0.0%
6	娯楽場等の接客	1,150	1,209	-58	-4.8%
7	受付、案内	1,144	1,162	-18	-1.6%
8	料理品デリバリー	1,167	1,118	49	4.4%
9	営業、販売、登録販売員	1,157	1,148	10	0.8%
10	ビル・施設清掃作業、マンション管理	1,160	1,127	34	3.0%
11	一般事務、医療事務	1,167	1,151	16	1.4%

12	服装・宝飾販売	1,102	1,047	55	5.2%
13	居酒屋型飲食店店員	1,133	1,129	4	0.3%
14	倉庫内作業、客室清掃、軽作業、警備員	1,125	1,105	19	1.8%
15	ガソリンスタンド店員(灯油巡回販売員含む)	1,166	1,132	34	3.0%
16	レジ担当者	1,075	1,049	26	2.5%
17	軽作業以上の作業員(土木、造園、廃品回収、機械整備など)	1,185	1,174	11	0.9%
18	食料・飲食料品販売	1,110	1,094	16	1.5%
19	調理・調理補助	1,117	1,088	29	2.7%
20	食料品・食品原料製造	1,086	1,069	16	1.5%
21	ファストフード店店員	1,093	1,170	-76	-6.5%
22	店頭取次ぎサービス・レンタル取扱い店員	1,077	1,034	43	4.1%
23	レストラン・ファミリーレストラン店員	1,119	1,083	36	3.3%
24	コンビニエンスストア店員	1,084	1,067	18	1.7%
25	介護職員、保育士、送迎ドライバー	1,161	1,182	-20	-1.7%
	全業種	1,161	1,151	10	0.8%

### 3 この間の募集時給の推移—最低賃金との関係

パート・アルバイトの募集時給および労働条件この10数年の推移を示したのが表6である。また、パート・アルバイトの募集時給(平均額、最頻額、中央値)と最賃との関係をピックアップしたのが図4である。

かつては最賃の水準よりも高い水準であったのが、近年では最賃に接近してきており、最賃2割増の近傍ライン内に収まっている。ちなみに、筆者は2016年から2017年にかけて全国チェーン展開するコンビニや居酒屋、ファストフード店等の9業種、14チェーン店におけるパート・アルバイトの募集時給調査を行っているが、多くのコンビニやファストフード、ファミレスなどは最賃に対して2割増未満であり、とくにコンビニについては110%未満が多く、最賃より1~2円程度上回るだけで“露骨”に最賃に張り付いていた。同様の傾向が、本調査でもみられる。

地域別にみると、三多摩地区のほうがより最賃に張り付いている傾向がみられた(図5および図6)。

図4 東京都パート・アルバイト募集時給と最賃額の推移

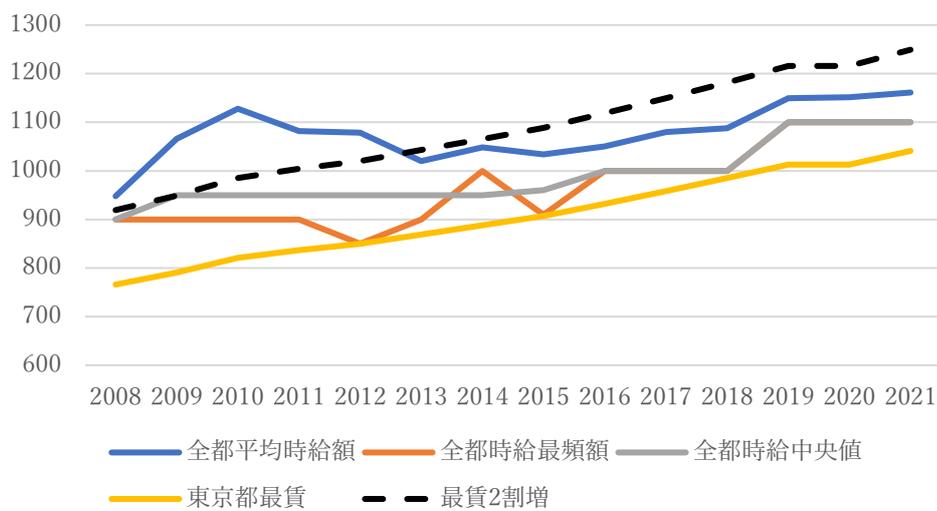
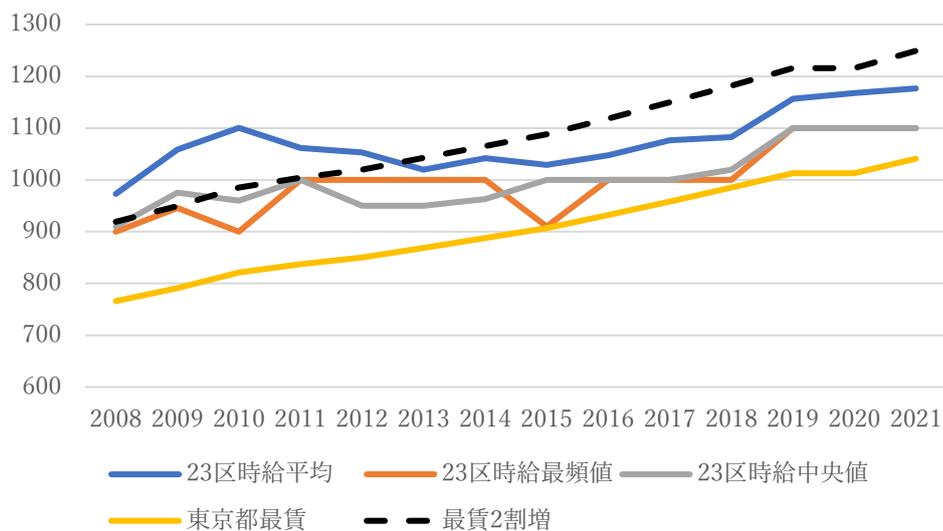
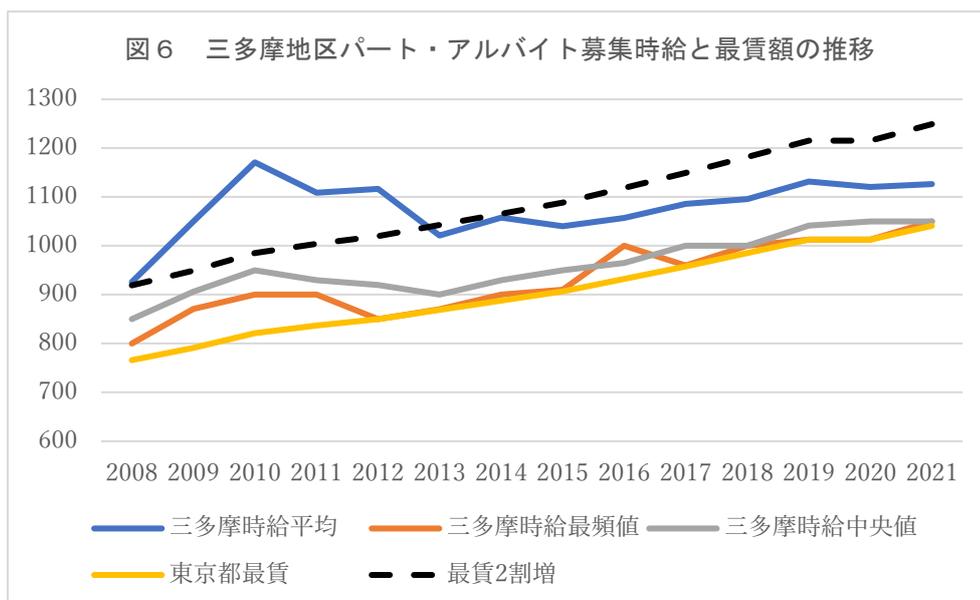


図5 23区内パート・アルバイト募集時給と最賃額の推移





職種別の募集時給（平均額）について、コロナ禍前後の2018年から2021年の推移をみてみると、多くの職種でそれほどランキングに変化がなかったなかで、一般事務・医療事務のランクが上昇する一方で、娯楽場等の接客は下降している（表7）。

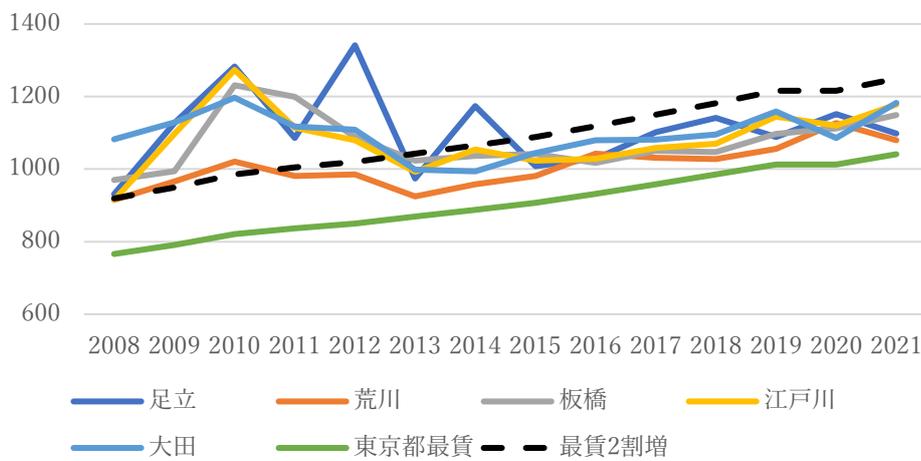
#### 4 パート・アルバイトの募集時給は適正なのか—最低生計費試算調査結果をふまえて

2019年、東京地方労働組合評議会（東京地評）では最低生計費試算調査を実施し、25歳の若者が普通に一人暮らしをするために必要な費用をマーケット・バスケット方式により算定している。同年12月に公表された調査結果は、25歳の若者が健康で文化的な生活（＝普通の生活）をするためには、北区在住モデルで、男性＝月額249,642円、女性＝月額246,362円が、世田谷区モデルで、男性＝月額259,471円、女性＝月額256,191円が、新宿区モデルで、男性＝月額265,786円、女性＝月額262,506円がそれぞれ必要であるというものであった（いずれも税・社会保険料込み）。この数字を時給換算すると、中央最低賃金審議会で用いる労働時間＝月173.8時間で除した場合で1,400円から1,500円ほど、ワーク・ライフ・バランスに配慮した労働時間で換算（月150労働時間）してみると、1,600円から1,700円以上に達する。現在の東京都の最低賃金でも1,041円であり、この試算結果に到底及ばない。現行の最低賃金額では普通の暮らしを実現することは難しいのである。今回のパート・アルバイト募集時給調査で、この水準を満たしているのは、薬剤師や看護師など数職種に過ぎない。ほとんどの職種は、健康で文化的な生活（＝普通の生活）を送ることは難しいのである。

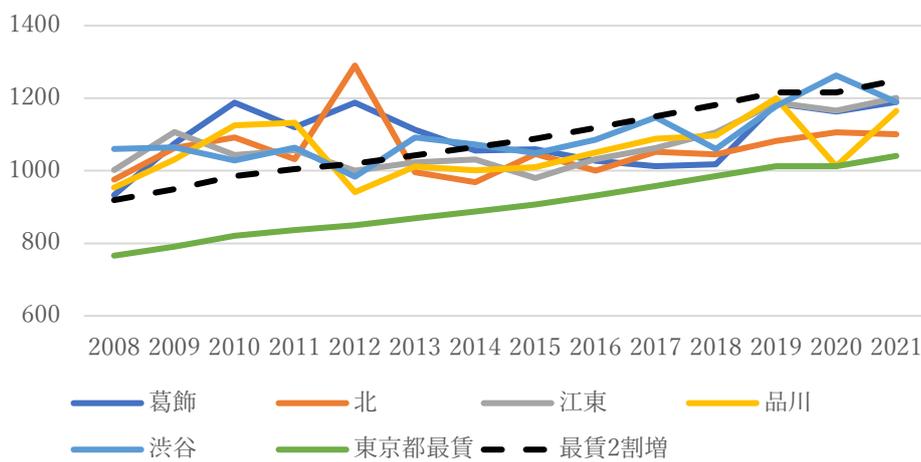
コロナ禍による生活困窮者の急増は、現在の賃金水準では“溜め”がつかれないという事実を改めて認識させることになった。コロナ禍でも生活ができるようにするためには、まずは最低規制をつくることが重要であり、最低賃金はその岩盤となるものである。

(参考資料)

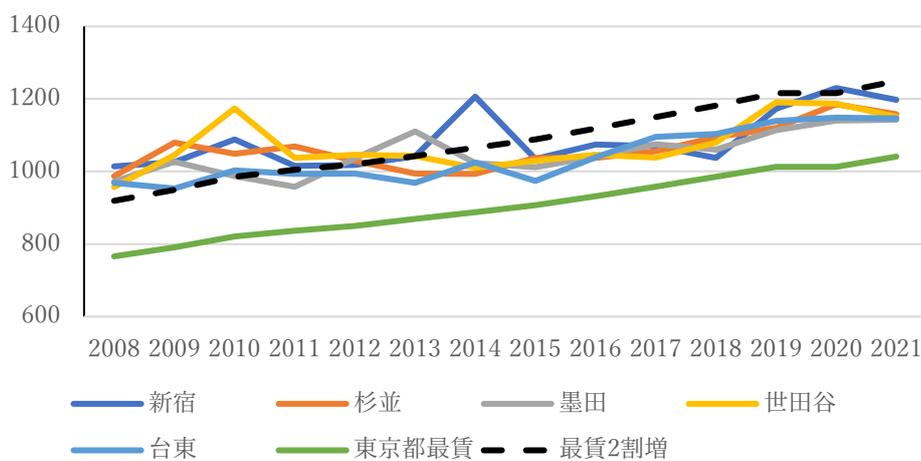
23区パート・アルバイト募集時給推移①



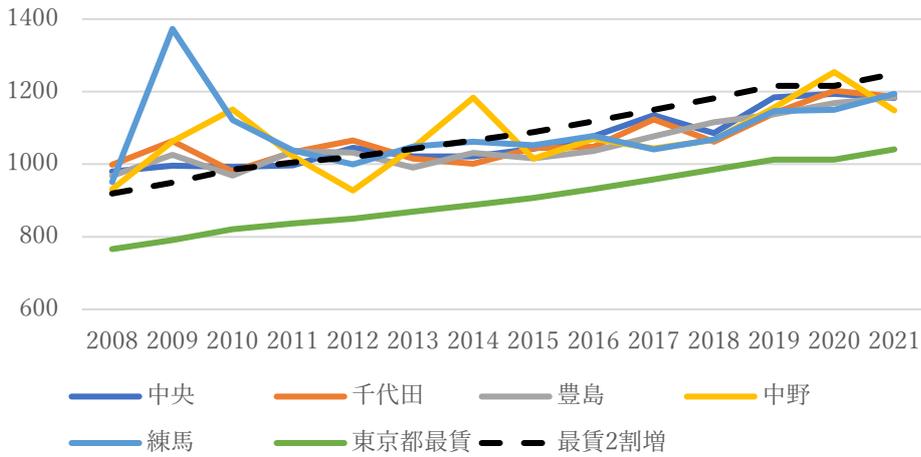
23区パート・アルバイト募集時給推移②



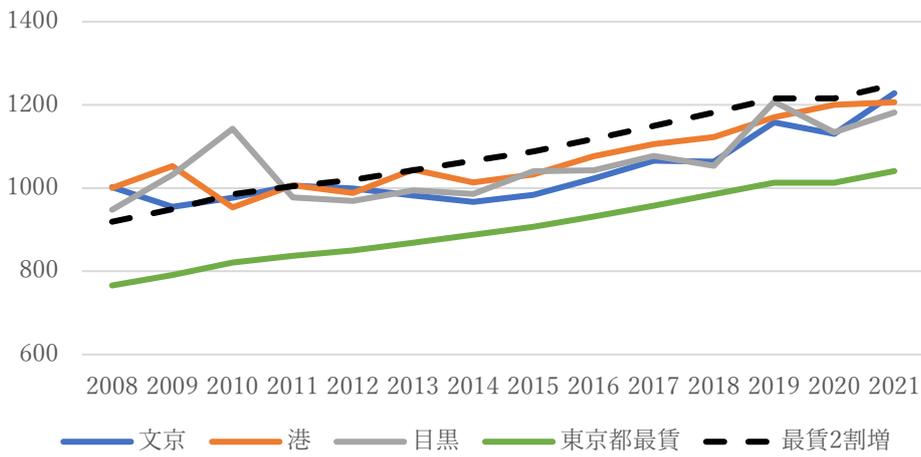
23区パート・アルバイト募集時給推移③



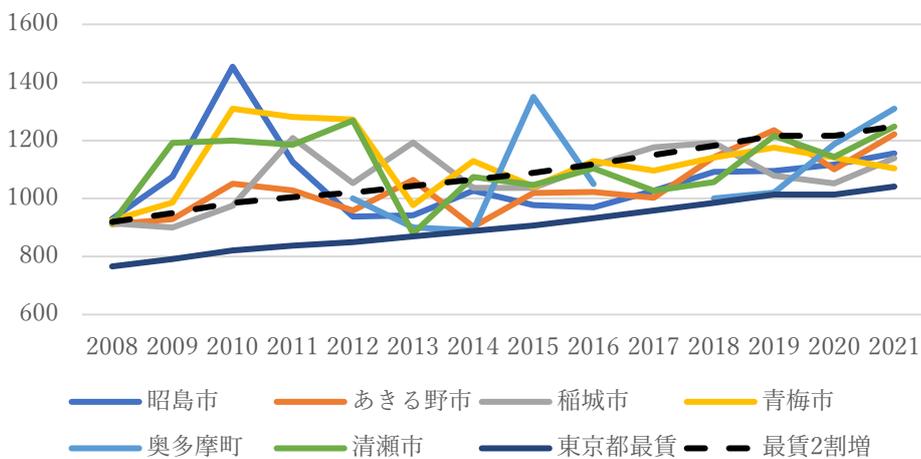
23区パート・アルバイト募集時給推移④



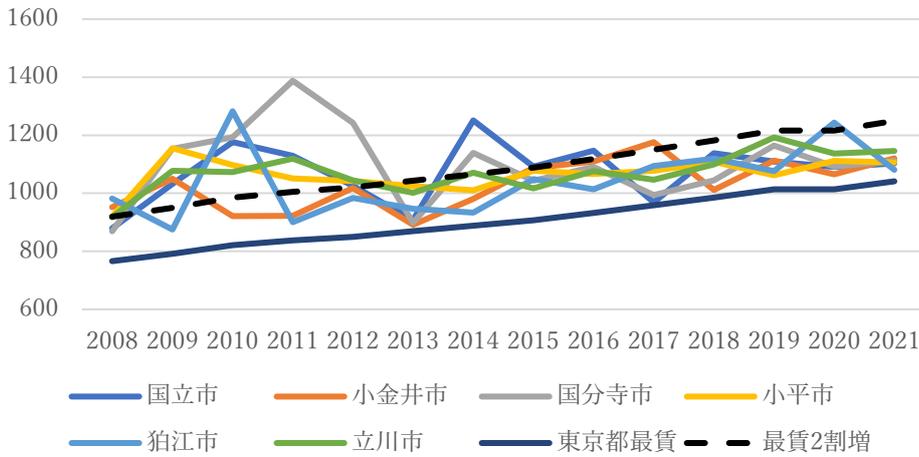
23区パート・アルバイト募集時給推移⑤



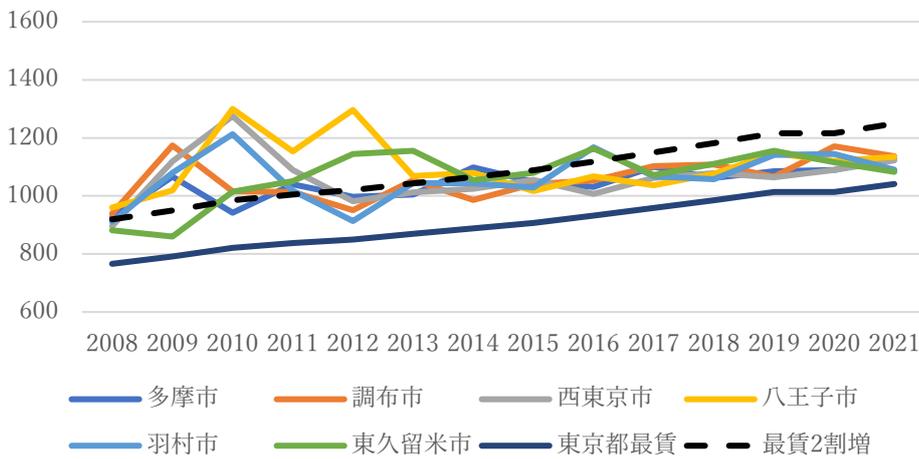
三多摩パート・アルバイト募集時給推移①



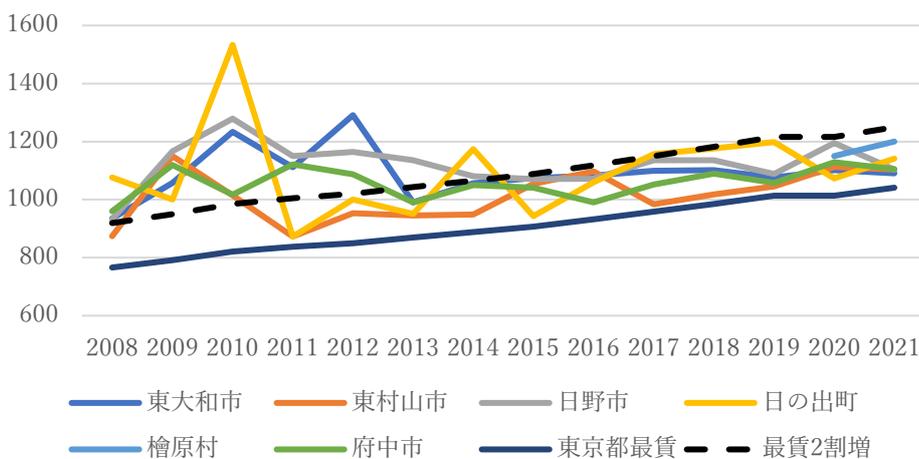
三多摩パート・アルバイト募集時給推移②



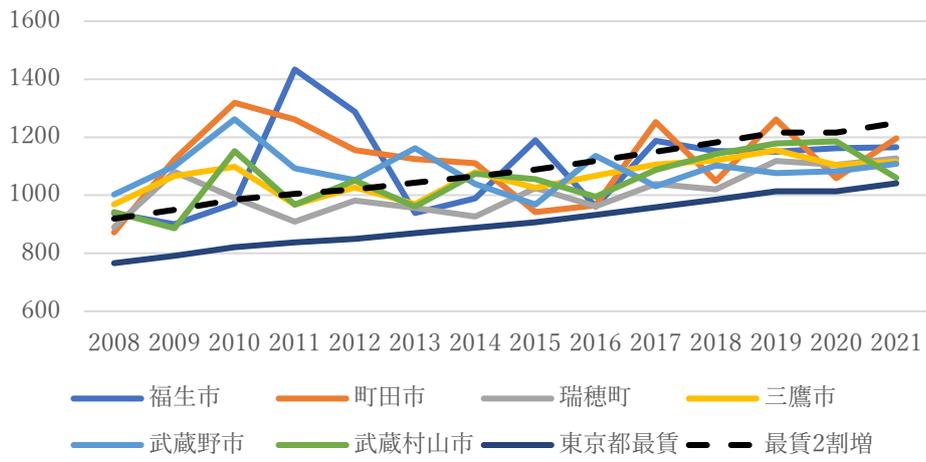
三多摩パート・アルバイト募集時給推移③



三多摩パート・アルバイト募集時給推移④



三多摩パート・アルバイト募集時給推移⑤



2019年東京都最低生計費試算調査 若年単身世帯結果一覧

区名		立川市		八王子市		北区		世田谷区		新宿区	
性別		男性	女性								
消費支出		191,648	188,989	171,832	169,266	179,804	176,824	188,733	185,753	194,448	191,468
食費		42,364	34,314	42,364	34,314	44,361	35,858	44,361	35,858	44,361	35,858
住居費		55,208	55,208	43,750	43,750	57,292	57,292	65,625	65,625	76,042	76,042
水道・光熱		6,955	6,780	6,955	6,780	6,955	6,780	6,955	6,780	6,955	6,780
家具・家事用品		2,631	2,820	2,643	2,867	2,540	2,703	2,540	2,703	2,540	2,703
被服・履物		6,806	5,302	6,806	5,302	6,806	5,302	6,806	5,302	6,806	5,302
保健医療		1,009	2,885	1,009	2,885	1,009	2,885	1,009	2,885	1,009	2,885
交通・通信		26,741	26,741	18,801	18,801	12,075	12,075	12,171	12,171	6,469	6,469
教養・娯楽		26,185	26,207	26,171	26,185	25,577	25,613	25,577	25,613	25,577	25,613
その他		23,749	28,732	23,333	28,382	23,189	28,316	23,689	28,816	24,689	29,816
非消費支出		51,938	51,938	51,938	51,938	51,938	51,938	51,938	51,938	51,938	51,938
予備費		19,100	18,800	17,100	16,900	17,900	17,600	18,800	18,500	19,400	19,100
最低 生計 費 (月 額)	税抜	210,748	207,789	188,932	186,166	197,704	194,424	207,533	204,253	213,848	210,568
	税込	262,686	259,727	240,870	238,104	249,642	246,362	259,471	256,191	265,786	262,506
年額(税込)		3,152,232	3,116,724	2,890,440	2,857,248	2,995,704	2,956,344	3,113,652	3,074,292	3,189,432	3,150,072
月150時間換算		1,751	1,732	1,606	1,587	1,664	1,642	1,730	1,708	1,772	1,750
173.8時間換算		1,511	1,494	1,386	1,370	1,436	1,418	1,493	1,474	1,529	1,510
2019年最低賃金額		1,013									

